

内視鏡的大腸ポリープ切除/粘膜切除術を受けられる 説明医師

(当日入院) (入院後下剤服用)

様へ 看護師

目標:心身共に安定した状態で治療が受けられ、順調に経過する。退院後の準備が整い早期に社会復帰できる。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	入院当日(治療前)	当日(治療後)
目標		○治療に対する心身の準備ができる ○前処置の必要性が理解でき 確実にできる	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない ○安静制限が守れる ○点滴の必要性が理解できる
検査		治療に必要な検査は外来で終了しています 午後からの治療です 連絡があるまで、お部屋でお待ちください	 
食事	治療前日は繊維の多い食品(野菜・海藻)脂肪分の多い食品(乳製品など)は避けてください □自宅で消化のよいものを作ってください □指定された検査食をお取りください 20時以降は絶食となります 透明な水分(水・お茶・スポーツドリンク)はかまいません	絶食となります   脱水予防の為透明な水分(水・お茶・スポーツドリンク)は自由にお飲みください	夕食から五分粥を食べられます 水分は制限ありません
処置		入院後下剤を2時間かけて服用してください 下剤服用後、便を確認します * 必要時浣腸を追加することがあります 体温・脈拍・血圧を測ります リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	
注射・内服	常用薬のある方は医師の指示通り服用してください お薬手帳をお見せください 治療前中止薬(有・無) 月 日より を休薬 月 日より を休薬 月 日より を休薬 21時頃に下剤を4錠服用します	治療前に筋肉注射をします  ※心臓病、緑内障、前立腺肥大、糖尿病の病気のある方は申し出てください 治療直前に消化器センターで点滴を開始します 	点滴は終了後抜針します
行動	制限はありません 	金属類(時計、指輪、ネックレス、鍵等)は外してください	治療後は車椅子で部屋に移動します トイレに行く以外は安静にしてください 排泄物の観察を行い、出血時はトイレの水は流さず看護師に連絡してください   
説明		外来で説明が終わっていない方は医師から術前、術後の経過について説明します 看護師から術前処置と行動について説明します  	退院までに医師から今後の治療や受診予定について説明します 

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください **02-D12-6**
* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。 2019.10.3 版
* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
○下剤を受け取り説明を受けました。 はい・いいえ 京都第一赤十字病院